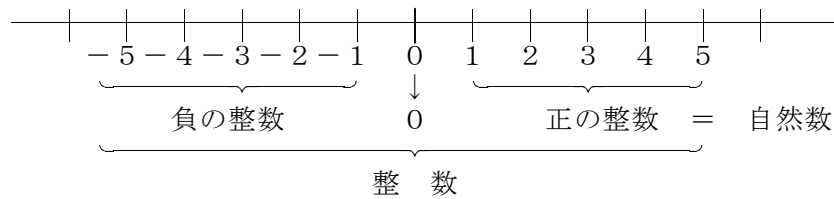


〈解説〉

正の数・負の数は、数直線上に表すことができます。

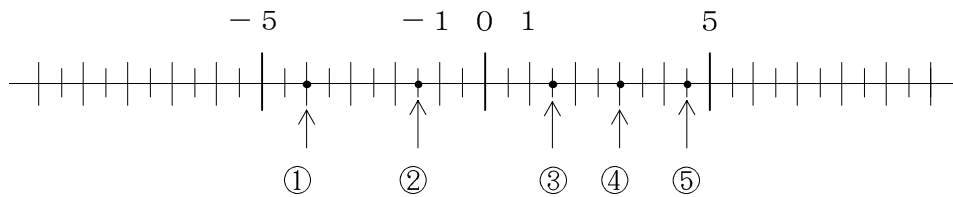
0の右側にある数(0より大きい数)を正の数といい、符号は+ (プラス)です。 $+1$, $+2$ ……は各々1, 2……と同じです。

0の左側にある数(0より小さい数)を負の数といい、符号は- (マイナス)です。 -1 , -2 ……等です。



〈例題〉

下の数直線の①～⑤に対応する数を書きなさい。

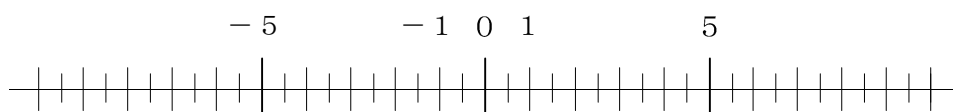


- ① (-4) … 0から左へ4つ
 ② (-1.5 または、 $-1\frac{1}{2}$) … -1 と -2 の真ん中
 ③ (1.5 または、 $1\frac{1}{2}$) … 0から右へ1つと $\frac{1}{2}$
 ④ (3) … 0から右へ3つ
 ⑤ (4.5 または、 $4\frac{1}{2}$) … 4と5の真ん中

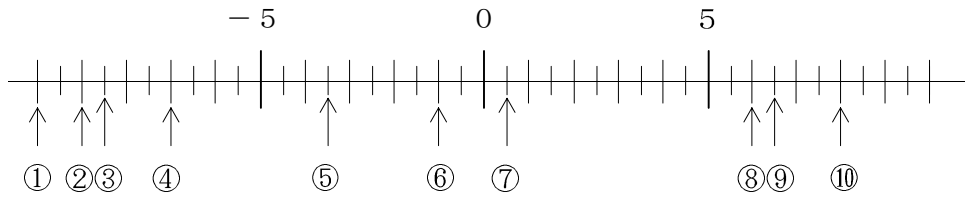
〈練習〉

次の数を数直線上に表しなさい。

- ① -4.5 ② $-2\frac{1}{2}$ ③ -0.5 ④ 2.5 ⑤ 6



[1] 下の数直線の①～⑩に対応する数を書きなさい。



① () ② ()

③ () ④ ()

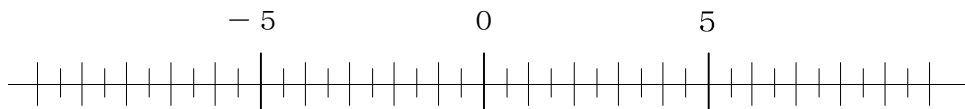
⑤ () ⑥ ()

⑦ () ⑧ ()

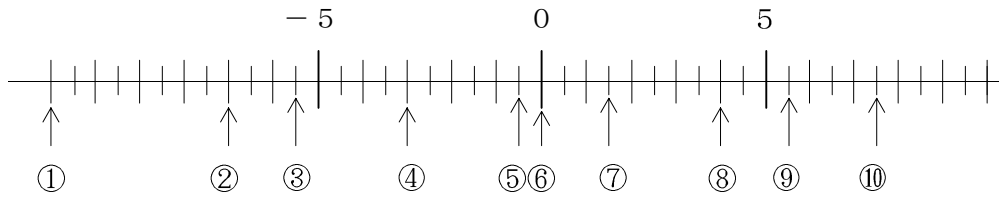
⑨ () ⑩ ()

[2] 次の数を数直線上に表しなさい。

① $\frac{1}{2}$ ② 1.5 ③ -6 ④ -1 ⑤ -4 ⑥ $5\frac{1}{2}$



[1] 下の数直線の①～⑩に対応する数を書きなさい。



- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ① () | ② () |
| ③ () | ④ () |
| ⑤ () | ⑥ () |
| ⑦ () | ⑧ () |
| ⑨ () | ⑩ () |

[2] 次の数を数直線上に表しなさい。

- ① -7 ② 2.5 ③ $-\frac{1}{2}$ ④ $1\frac{1}{2}$ ⑤ -3.5 ⑥ 7

